



～明日をひらこう 夢をひらこう みんなでひらこう～

みなさん、こんにちは。暑い日が続いていますが、平高生はますます元気に「総合的な探究の時間」に励んでいます！ 第2号では、令和3年6月の活動をご紹介しますと思います。（生徒の皆さんは、自分が写っている写真や自分の書いた感想じゃないか確認してみてね！）

1年生

地域みらい学1

昨年までは「雲州ひらた学」と言われていましたが、雲州平田に限らず、自分たちの暮らす地域の未来を考える授業にしたいという思いから、改称されました。

この授業は年間4回開催されます。初回は、まずは平田のことを学ぼうということで、「雲州平田の歴史地理」「雲州平田の古刹」をテーマに、それぞれ授業が行われました。生徒たちは、近くにいなながらも知らなかった平田の歴史に驚きながらも、楽しみながら学ぶことができました。

みんなが意外と知らない「平田」Memo

- 一畑電車「川跡駅」の名前のとおり、かつて斐伊川が流れていた。その川の跡地なのです。
- 穴道湖を埋め立てた土地では塩分が多く米が育たなかった。だから木綿を育てることにより徐々に土から塩分を抜き、稲作に適した土にしていっていった。
- 鰐淵寺は源義経（牛若丸）の家来として活躍した武蔵坊弁慶が修行したという伝説がある。
- 出雲大社の祭神は「大国主命」。しかし、中世から江戸時代前期にかけては「素戔嗚尊」が祭神だった。



みなさんは、どのくらい知っていましたか???

6月8日 平田ウイングバスツアー

平田の農村・沿岸部（ウイング）をバスで巡るツアーが行われました。以下の場所を訪れ、地域の現状や課題、地域での取り組み、そして歴史や見所について各所で話していただきました。地域の皆様、ご協力ありがとうございました！

佐香・鰐淵・北浜のコミュニティーセンター

（伊野コミュニティーセンター長様は来校していただき、お話を伺いました。）  
一畑薬師、鰐淵寺、十六島風車公園、義勇の碑、立石神社



生徒の感想

- （北浜地区）自然が多く、疲れたときに行くのに最高！
- （佐香地区）古い言い伝えがたくさんあり「風土記」や「古事記」にも載るくらい伝統がある場所で、静かで澄んだ空気があり、神秘的だと思いました。
- （鰐淵寺）自然が豊かで何回来ても良いところ！
- 出雲はこんなに自然が残っていて、観光スポットもきれいに保たれているので、それは守っていかないといけないと思いました。

## 2年生

6月1日 島根県立大学 久保田典男先生 講演会

地域政策学部地域政策学科の久保田典男教授より「地域活性化に向けた大学と地域との協働による探究の方法」というテーマで講演をしていただきました。



### 生徒の感想

○探究するにあたって、問題を発見することがまず必要になるということが分かりました。今気付いていないことがあると思うので、注意深く考えて、気付けるようにしたいです。大学でも探究活動のような学びがあると聞きましたので、大学にもつながる良い経験にしたいです。

6月15日 地域協働学習の班別探究活動スタート

6月15日に班別探究活動をスタートしました。6月22日にはミッションプランナーさん（専門的知見を持ち、地域協働学習の伴走をしてくださる方）に来校していただき、詳しい探究テーマを決める時の参考にするために、テーマごとに現状や課題についてお話していただきました。



地域の皆様、ご協力ありがとうございました！

引き続き、よろしくお願いいたします！

## 3年生

6月15日校内発表会

1、2年次の探究活動を整理し、自分の進路とつなげて考え、PowerPointの資料を作成しました。それをもとに大学入試や就職試験の面接の試験を想定し、プレゼンを行いました。PowerPointの作成には苦戦した生徒も多く、放課後も残って一生懸命取り組んでいました。3年生の皆さん、プレゼンしてみてくださいか？良かった点も反省点もたくさんあったのではないのでしょうか？受験までにもっともっとパワーアップしていきましょう！！



### 総探そうだったん！？

こんにちは！島根県民歴4カ月の高大連携推進員の長門愛香です。

今回の学びです！今回はウィングバスツアーで訪れた「義勇の碑」についてです。約100年前、年の末の荒れ狂う海へ、自らの命を顧みず遭難した船の救助に向かい、亡くなってしまった15名の若者たちの勇敢な行いについて刻まれた碑です。語り部さんの話を聞きながら、泣いてしまいそうになりました。義を尽くす心が今を生きる皆さんの心にもきっと受け継がれているのでしょうか…そして、この話を後世に伝えるために「絵本」を作りたい！という動きが生徒の中にあります！！そんな平高生のやる気のある活動のお手伝いもします！絵本はもちろん、平田で何かしたい！こんなことがしたい！そんな時には、職員室の長門まで声を掛けてくださいね！！いつでも待っちょーけんね！